

新型コロナウイルス感染症に関し、中国 CDC と感染研は、両機関の所長と専門家による電話会議を行いました。

日時： 令和2年2月21日（金） 16：15－16：45

参加者： 中国 CDC ・ Gao センター長 他 7 名

国立感染症研究所 ・ 脇田所長 他 6 名

内容： 両国の状況説明，情報共有

#### 【両国の状況説明】

- ・ 中国： 現在までの中国における感染の状況等について説明があった。重大な段階だが、状況は改善してきている。
- ・ 日本： 主に国内で発生したいくつかのクラスターと、クルーズ船で発生した日本の現在の状況の概要を説明した。

#### 【情報共有（質疑応答）】

##### ①日本→中国

- 中国での主な感染ルートについて
  - ・ 主な感染ルートは、呼気からの飛沫感染と接触感染
- エアロゾル感染、糞便感染の根拠について
  - ・ 30%以上の患者の便検体からコロナウイルスの RNA を検出した。
  - ・ エレベーターのボタンやトイレから当該ウイルスの RNA が検出されたことから、患者の分泌物や排泄物で汚染された環境下での間接的接触が感染経路となりえる。
  - ・ 下水管内で発生した、便内のウイルスによるエアロゾルから感染した可能性が伺える症例もあるが、エレベーター等での間接的接触感染の可能性はある。
- 最も可能性が高い感染経路について
  - ・ それぞれが感染経路となる可能性がある。気道排出物、糞便からウイルスが確認されている。
- 武漢以外での感染防止対策について
  - ・ 社会的な活動への対策
    - 集会のキャンセル、延期
    - 公共の場所を一部閉鎖（ショッピングモール、映画館、美術館等）
    - 多人数の集会、群衆での活動を回避
    - 春節時期を 2/2 以降に延期し、職場復帰、学校の授業開始を遅らせ、在宅での勤務や勉強を推奨
  - ・ 旅行関連対策
    - 旅行時の健康アドバイス
    - 出入国時体温測定、健康状態の申告
    - 港、空港、鉄道駅、高速道路での検疫
    - 交通規制：武漢市 2/23 市内に入る航空機、列車、自動車の運転見合わせ、都市部公共交通機関を停止、16 の管轄域では、区域内に入る公共のバス運転停止

- ・ 個人での感染対策
  - 手洗い
  - 咳エチケット
  - マスク着用
  - 屋外での不要不急の活動自粛
- ・ 環境整備
  - 換気、清掃、消毒、手洗い用設備、ごみ処理施設等
  - 医療施設
  - 公共の共同スペース
  - 運搬用車両
- ・ 公衆衛生
  - 中国疾病予防センターでは、暫定的な指針合計 38 項目を市民向けに作成
- 上記のような対策の継続性について
  - ・ 感染の発生が鈍化するまで厳格な措置を続ける。市民は個人レベルの防御手段を十分承知しており、研究者は効果的かつ耐えうる方策がどのようなものかについてより多くの自信を得られるようこの感染症に対する深い知識を持っている。
- 一部の医療従事者の感染について
  - ・ COVID-19 感染症発生前は、医療関係者は日常業務でサージカルマスクを着用していた。
  - ・ 確定患者への対応は、ボディスーツ、ゴーグル、N95 マスクを着用
  - ・ 医療関係者の感染のほとんどは、潜伏期あるいは無症状患者の感染力に気付いていない時点での発生初期段階に感染している。感染の多くは武漢で発生した。
- 効果的な治療について
  - ・ 新規治療法の組み合わせで対応している。実験室内の薬物実験は実施しているが、臨床実験はまだ実施していない。
- PCR の基準について
  - ・ RT-PCR の試薬の基準はメーカーによって異なるため、同じでない。

## ②中国→日本

- 今後の措置について
  - ・ 日本は、感染者と密接に接触している可能性がある接触者調査を行うことでサーベイランスの感度を高めていきたい。
- クルーズ船内での主要な伝播経路について
  - ・ 今後、環境調査と疫学的情報に基づき明らかにしていきたい。